

平成 29 年度大阪管区気象台中国地区気象研究会 } プログラム
2017 年度日本気象学会関西支部 第 3 回例会

開催日時：平成 30 年 1 月 18 日（木） 10 時 45 分～17 時 50 分

開催場所：広島合同庁舎 4 号館（広島市中区上八丁堀 6-30）14 階 広島地方気象台 防災連絡室

10：45～10：50 開会挨拶 日当 智明 広島地方気象台長
10：50～10：55 臨席官挨拶 横田 寛伸 大阪管区気象台気象防災部長
10：55～11：00 説明事項 山本 悦雄 広島地方気象台防災管理官室 調査官
発表 1 題 20 分（発表 15 分＋質疑 5 分）、*は発表者

-----平成 29 年度大阪管区気象台中国地区気象研究会-----

座長：竹村 正弘 広島地方気象台観測予報管理官

- 11：00～11：20 (1) ひまわり 8 号の水蒸気画像・3 バンドの利用について
*川崎泰典、安達智、奥井久夫、石田保明、西本章、南里昌和、仲田直樹、
染川康之（広島地方気象台）
11：20～11：40 (2) 岡山県の大雪判断目安ワークシートの改良と平成 28 年度の岡山県北部に
おける大雪警報事例の検証及び調査
*胡未知人、岡垣和憲（岡山地方気象台）
11：40～12：00 (3) 2017 年寒候年の記録的大雪事例調査（鳥取県）
*梶田祐里（鳥取地方気象台）、向井直人（神戸地方気象台）
12：00～12：50 昼休憩

座長：辻 晶夫 広島地方気象台防災管理官

- 12：50～13：10 (4) 台風による大雨事例における海面水温の寄与に関する調査
*井上真之、米井達也（鳥取地方気象台）
13：10～13：30 (5) 平成 29 年 7 月 4 日～5 日の島根県西部の大雨について
*中塚賢治、山口雄一、石原昭史、長谷川和美、仲里正、杠力男、
濱崎博史（松江地方気象台）
13：30～13：50 (6) 岡山県内で夏季不安定性強雨が発生する環境場と降水分布
*萩尾公一（岡山地方気象台）
13：50～14：10 (7) 事例解析・比較による 4 つの豪雨発生要因及びそれら要因に対応させる気象
要素の考察と整理（その 4）
*中村剛、西森靖高、石本歩、澤田達也、松本幸爵、北野昌寛、
久家好夫（広島地方気象台）、瀬古弘、横田祥、伊藤純至（気象研究所）
14：10～14：20 指導官講評（中国地区気象研究会）日当 智明 広島地方気象台長
14：20～14：30 休憩

中国地区気象研究会の注意事項

□タイムキーパー：秋枝防災業務係長

注 1 発表終了時刻の 5 分前に 1 鈴、2 分前に 2 鈴、終了時刻に 3 鈴を鳴らします。

注 2 質疑応答は研究発表の終了後、その都度行なうこととします。

注 3 発表者は質問されたことについては、最終原稿に盛り込むことになっていきますので、
適宜メモをしておいて下さい。

-----2017 年度日本気象学会関西支部 第 3 回例会-----

座長：岩田 徹 日本気象学会中国理事（岡山大学）

- 14：30～14：50 (8) 佐賀平野を対象とした広域的な気象観測 (1)
ー地上気温分布の時空間的特徴ー
*辻あゆみ、重田祥範（公立鳥取環境大学）
- 14：50～15：10 (9) 佐賀平野を対象とした広域的な気象観測 (2)
ー気象統計項目を用いた温熱環境の評価ー
*重田祥範、辻あゆみ（公立鳥取環境大学）
- 15：10～15：30 (10) 11月初め頃における日本付近での冬型出現頻度の季節的增加と広域場の背景
(1995年の事例を中心に)
*森下秀城、加藤内蔵進、阿部加奈（岡山大学）
- 15：30～15：40 休憩
- 15：40～16：00 (11) 高知と岡山の暖候期を通じた降水量差形成に関与する日々の現象に関する
総観気候学的解析 (その2)
*杉村裕貴、加藤内蔵進（岡山大学）
- 16：00～16：20 (12) 2017年7月5日の中国地方の線状降水帯に関する数値解析
*田中健路、山崎宗一郎、中西知宏、澤田亮汰（広島工業大学）
- 16：20～16：40 (13) 広島県西部における降雨に基づく土砂災害危険度指標の相互比較
青山太一、久城直希、*田中健路（広島工業大学）
- 16：40～16：50 休憩

-----特別講演-----

- 16：50～17：45 特別講演
「西日本の盆地で発生する霧の地域特性」
重田 祥範（公立鳥取環境大学環境学部准教授）
- 17：45～17：50 閉会挨拶 岩田 徹 日本気象学会中国理事（岡山大学）
- 17：50 閉会